## ◆期末更新処理(新規更新)の操作手順

## (画面例『PCA 建設業会計シリーズ バージョン DX(システム B)』 使用)

■新年度のデータを入力したい場合は、「ファイル」- 「期末更新処理(新規更新)」を行ってください。決算が未確定でも実行できます。

『PCA建設業会計シリーズ バージョンDX』では、1年度ごとにデータ領域を作成します。新年度のデータを入力したい場合は、「期末更新処理」を行ったうえで、「ファイル」ー「データ領域の選択」にて、処理したい会計期間を選択してください。

この処理を行うことにより、前年度の「前準備」「工事情報処理」で設定した各種マスターの他に、残高も新年度に反映されます。

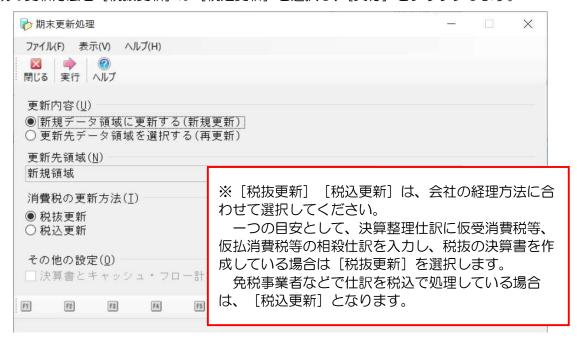
●新年度領域に反映される内容の詳細は、マニュアル(操作編Ⅰ)の[ファイルー期末更新処理ーご参考 (内部処理)] をご覧ください。

## 【操作手順】

- ① 作業中のトラブルに備え、「ファイル」-「データ領域のバックアップ」(または「データ領域の 一括バックアップ」)にて前年度のバックアップを実行します。
- ② 「ファイル」- 「データ領域の選択」を選び、前年度を選択して [選択] をクリックします。 例: ピー・シー・エー(株) 2021/04/01~2022/03/31 第 10 期を選択します。

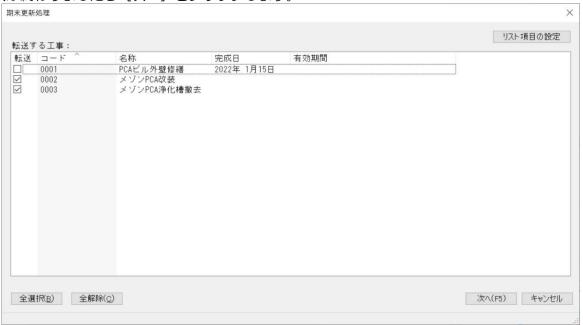


③ 「ファイル」- 「期末更新処理」を選び、[新規データ領域に更新する(新規更新)]を選択します。 消費税の更新方法を[税抜更新]か[税込更新]を選択し、[実行]をクリックします。



④ 「転送する工事」画面が表示されますので、翌期に転送する工事にチェックマークを付けます。 工事の受け渡しが済み、翌期にデータを入力する必要がない工事に関しては、チェックマークを 外します。

選択が終わりましたら〔次へ〕をクリックします。



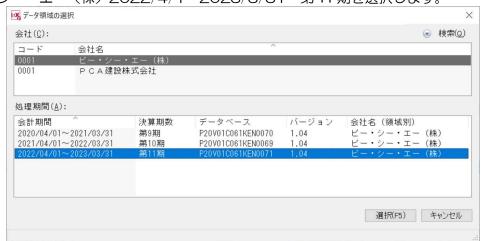
⑤ 更新内容の確認画面が表示されますので、内容を確認し問題なければ [OK] をクリックします。 中止したい場合は [キャンセル] をクリックします。



⑥ 更新処理完了の画面が表示されますので、内容を確認し [OK] をクリックします。



プ「ファイル」ー「データ領域の選択」を選び、新年度が表示されていれば完了です。※新年度への入力の際は、新年度を選択し[選択]をクリックすることで領域が切り替わります。例:ピー・シー・エー(株)2022/4/1~2023/3/31 第 11 期を選択します。



新年度に切り替え、「前準備」-「期首残高の登録」・「工事情報処理」-「工事別残高の登録」等で残高の確認をしてください。 以上で処理は完了です。